

## 第5回 足場からの墜落防止措置の効果検証・評価検討会議事要旨

### 1 日時

平成24年1月17日（火） 17:00～19:15

### 2 場所

中央合同庁舎第5号館専用第15会議室（12階）

### 3 出席者

委員：小林委員、田村委員、臼井委員、大幢委員

事務局：田中安全課長、中屋敷建設安全対策室長、釜石主任技術審査官、船井技術審査官 他

### 4 議題

- ①安全課長挨拶
- ②これまでの検討経緯
- ③報告書案について
- ④意見交換

### 5 議事要旨

#### （1）議題①について

検討会開催にあたり、田中安全課長より挨拶があった。

#### （2）議題②について

事務局より資料1及び資料2に基づき、平成22年度における検討経緯について説明が行われた。

#### （3）議題③及び④について

事務局より資料3に基づき、報告書案について説明がなされた後、各委員から質疑応答・意見交換がなされた。

意見交換において各委員からなされた指摘を踏まえ、事務局にて報告書案を修正し、1月中を目途に公表することとされた（事務局修正結果の取扱いについては座長一任）。主な指摘は以下のとおり。

#### 【主な指摘】

- ・ P. 2に記載されている「足場からの墜落防止措置の実施状況」に関する実態調査について、今後、「現場の規模」や「請負金額」、「足場設置面積」などの視点も入れた調査とするよう検討してはどうか。
- ・ P. 4の「足場からの墜落・転落による労働災害の発生状況」について、墜落防止措置の強化が労働災害防止にどの程度効果を及ぼしているのかを把握する観点からも、

「足場からの墜落・転落災害」が「災害全体」に占める割合の推移もグラフで示してはどうか。なお、この際、災害発生頻度の評価に資するため、足場が使用されている全国の「現場数」、「事業場数」なども併せて示すとなお良いので、難しいかも知れないが次回以降検討してみしてほしい。

- ・ P. 10の「作業主任者」に関する分析の中で、「能力向上教育の受講勧奨」という点が示されているが、管理的立場にいる者に対する教育以外にも、労働者に対する教育や注意喚起も重要なのではないか。今後、実際に作業を行う者の「熟練度」や「作業経験」などについても分析を行ってはどうか。
- ・ P. 20の「ウ その他留意点」の部分で、「先行手すりわくを取り付けることが困難な箇所」について、もう少し実例をもとに具体的な例示を入れてはどうか。
- ・ P. 20の表の1つ目の事案については、「不安全行動」と整理されているが、そもそも、手すりわくの取付が不十分であり、身を乗り出したことを契機としてこれが外れたのであるから「床材緊結不備等」とも位置付けられるのではないか。
- ・ 今回の検証・評価は実際に災害に至った事案をもとに実施しているが、災害には至らなかった「ヒヤリ・ハット」事例も集めて分析してみてもどうか。
- ・ 手すり先行工法などの「より安全な措置」を実施することは望ましいし、現場で広く採用することが必要であると思うが、措置を強化することによる安全性の向上とは裏腹に、それに伴う部材の増加が不安全行動等につながるといったようなデメリットについても明示し、過信しないように注意喚起するような対策も必要ではないか。
- ・ 分析の結果、「不安全行動」が認められた災害が多数ある。規制強化や「より安全な措置」の推進に伴い、「不安全行動」自体が増えているのか、減っているのかは分からないが、「不安全行動」をなくすという観点からは、事業者や管理的立場にある者に対する指導だけでなく、実際に作業を行う労働者に対する教育にも重点を置く必要があるのではないか。
- ・ 足場の点検に関するチェックリストについて、今後、もう少し具体的なものとするようなことも考えてはどうか。
- ・ 資料4で示されたような具体的普及方策の推進については、積極的な取組みであり、推奨すべきものであるが、一般の労働者の方の理解を深めるためには、災害事例やイラストなども用いた分かりやすい内容を示すことが必要ではないか。
- ・ 手すり先行工法などの「より安全な措置」については、公共工事など税金を投入するような工事だけではなく、純粋な民間工事においても広く普及させるような対策についても検討する必要があるのではないか。
- ・ 手すり先行工法などの「より安全な措置」については、民間工事ではなかなか普及しない実態があり、その一番の理由はコストの問題。今後、更なる普及を図るためには、個人の発注者であっても、安全な足場で住宅を作ってもらおうといった意識が重要で、工事費が高くなっても安全な作業を行ってもらおうことが重要だということを理解してもらおうようなキャンペーンのようなものも必要なのではないか。

(以上)